

令和6年4月1日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：日本多施設共同コホート研究（J-MICC Study）のデータ解析研究

本研究は藤田医科大学医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1．研究の対象

- 1) 2004（平成16）年度～2013（平成25）年度（2014年3月）のJ-MICC研究ベースライン調査、または2010（平成22）年度～2018（平成30）年度のJ-MICC研究第2次調査に参加した方のうち、DNAの提供とすべての遺伝子型の解析（全ゲノムシーケンス）に同意した方。
- 2) 2014（平成26）年1月～2014年12月のJ-MICC Study 大幸研究第2次調査に参加した方。

2．研究目的・方法・研究期間

J-MICC研究は、がんを含めた生活習慣病の年齢別発生率低下に寄与する要因を探索確認し、予防方法確立に寄与することを目的として発足しました。その主要な研究目的は、1) がん罹患と生活習慣病死亡のリスクを環境要因と宿主要因の両者から検討すると共に、その交互作用を明らかにすること、2) 生活習慣病の発生・死亡に先行して変動する生体指標、特に前臨床的担がん状態を反映する生体指標を探索確認すること（発病前診断研究）、3) 研究開始時に収集された生活習慣、遺伝子型、血液などから得られる生体指標の間の関連を調べ、生体指標に対する生活習慣と遺伝子型との交互作用を探索すること（横断調査）です。

本申請は、J-MICC研究の対象者のうち、下記の対象・選択基準で述べるように、J-MICC研究全体の参加者約100,000人を対象とした統計解析と、そのうち愛知県名古屋市大幸地区J-MICC研究対象者の約3,000人の血液（血清）・尿サンプルから測定した血中・尿中微量金属と遺伝子多型、生活習慣に関する統計解析を行うためのものです。

研究期間は医学研究倫理審査委員会承認後～2025年3月31日とします。

3．研究に用いる試料・情報の種類

性、年齢、身長、体重、病歴、治療歴、血液・尿検査結果、遺伝子多型、血清・尿元素測定結果、アンケート結果等

4．外部への試料・情報の提供

なし

5．研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学 医療科学部 予防医科学 講師 藤井亮輔

研究代表者：愛知県がんセンター がん予防研究分野 分野長 松尾恵太郎

共同研究機関：名古屋大学大学院・医学系研究科・予防医学ほか

J-MICC Study (日本多施設共同コホート研究) 公式ホームページ <http://www.jmicc.com/>

6．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

7．本研究実施に係る利益相反

本研究は、文部科学省から公的援助を受けて多施設共同研究として行ったデータの提供を受けたもので、本施設は匿名化したデータのみを用います。よって、特定の企業との間に利益相反は生じません。また、本研究に関する資金は、本学内の助成金と今後民間の公的助成金を獲得した場合は民間の公的助成金を用いて行うこととしていますが、本学の利益相反委員会において適切な利益相反マネジメントを受け、研究を実施します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 医療科学部 予防医科学分野

担当者：藤井亮輔

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2531

e-mail: rfujii@fujita-hu.ac.jp